

選手宣誓をする小野選手



ここから始まる栄光への道

◎第10回ナイターソフトボール大会開幕式

第10回ナイターソフトボール大会の開幕式は5月13日、鬼北総合公園グラウンドで行われました。式では、昨年度優勝チームの武田自販・武輪モーターサイクルチームの小野政則選手が堂々とした態度で選手宣誓を行い、大会開催中のフェアプレーを誓いました。式終了後、菊澤純次教育長の始球式で始まった第一試合。かすかに漂う緊張感の中、選手たちの気合いの入った掛け声が、夜のグラウンドに響き渡っていました。今年21チームが大会に参加。前期と後期に分かれて、9月まで熱戦を繰り広げます。

必死に逃げる子どもたち



鬼も子どもも弾ける笑顔

◎第2回鬼こい祭り

5月11日、鬼北総合公園で「鬼こい祭り」が行われました。今年で2回目を迎えるこのイベント。会場にはチリメン鬼スタをさがせ! や「トランポリン教室」など、子ども達が思わず夢中になるさまざまなイベントが用意され、訪れた多くの子ども達が会場を行ったり来たりと遊び尽くしていました。午後から行われた鬼ごっこには、約100人の子どもたちが参加。「キヤーキヤー」と声をあげながら必死に逃げ回る子どもたちの顔には、満面の笑みが浮かんでいました。

山野草を通して会話が弾む



癒しの色彩に、心なごむ瞬間

◎山野草・山あじさい展

5月24・25日の2日間、広見体育センターで、鬼北山野草会（会長・武田國次）が主催する「山野草・山あじさい展」が開催されました。会場には、緑鮮やかな山野草に加えて、この季節ならではの、さまざまな色合いをした山あじさいを多数展示。その淡く優しい色彩が、会場内に彩りを添えていました。町外から団体客が訪れるなど、多くの来場者で賑った山野草展。その場に集う愛好家らは、互いに言葉を交わし、情報を交換しながら、丁寧に育て上げられた山野草一つ一つをじっくりと見て回っていました。

必死のプレーでボールを繋ぐ



息の合ったチームプレー

◎第10回鬼北町長杯レクバレー大会

第10回鬼北町長杯レクリエーションバレーボール大会は5月18日、鬼北総合公園体育館で行われました。ひたむきにボールを追いかけ、精一杯手を伸ばし、声を張り上げる選手たち。そして、その一本が決まった瞬間、仲間と喜びを分かち合う最高の笑顔がそこにありました。全11チームが参加した本大会。参加した選手らはスポーツを通して、選手同士の交流を深めたようでした。主な結果は次の通りです。

- ▼一般の部①ビッグマウス②森の精
- ▼女性の部①シェイクシェイク②轟